

# 改選後の初めての議会 みなさんの声届けました

## 市が野洲駅南口整備に3案を提案

## 共産党 市議会団 アリーナ整備に慎重な検討を求めました



野洲駅南口(市有地)のイルミネーション(12月12日から2月10日まで)

12月定例会市議会  
12月2日～24日

12月2日から24日まで、改選後初めての定例会市議会が開催されました。2議席になった共産党市議会団は議案提案権を生かし市会議員の期末手当引き上げを削除する条例修正案(田中遼議員と共同提案)を提出しました。創政会から駅前市有地の社会実験費用1200万円の削減修正が提案されましたが否決されました。

野洲駅南口整備特別委員会(12月13日)で市は駅前整備について3案が提案されました。

第1案は、駅前に一番近いAブロックに市長の公約通り、カフェやレストラン、芝生公園を有するパークモール。残りB・C・D・Eのブロックに、文化ホール大規模改修。第2案は、現在の小劇場、文化ホール、野洲幼稚園の1万平方メートルに、プロスポーツの試合や、音楽ライブができるアリーナ新設。第3案は、人疏確保を目的とした企業カフェ誘致と新たに小劇場整備すると言うものです。

今後、令和7年度に整備構想の見直しを行い、令和8～9年度で基本計画、また、民間活力導入可能性調査を行う予定を明らかにしました。

特別委員会では、「5万人の人口に、5000人収容のアリーナが必要なのか。総合体育館があるではないか」「文化ホールをなくしてしまえば文化的なことがなくなる」などの意見がありました。共産党市議会団は、「パークモール整備と社会実験のための予算は市民が求めるものであるが、アリーナ整備は駅前全体の整備のあり方と必要性について、慎重な検証が必要である」と主張しました。

### ●「こども誰でも通園制度」実施されますが

親の就労を問わず、子ども園で保育サービスを利用できる「こども誰でも通園制度」が4月から実施されます。

子育てに不安をもつ保護者にとって朗報ですが、①保育士配置の2分の1は保育士資格がなくてもいいとしています。通園制度は、生後6カ月から2歳までが対象で、人見知りの激しい時期に、月1～2回・1時間300円・最高10時間の保育であり、安全・安心の保育が行われるのか危惧されます。②保育士不足と待機児童が多い野洲市は受け入れが大変なため1か所での実施です。車の運転ができない遠方の方は、利用すらできないことになります。当局は、「子育て支援センターや預かり保育などの利用も呼びかける」としていますが、利用制限に対し改善を求めました。

### ●中学校体育館の空調整備

中学校(中主、野洲、野洲北)の体育館に空調整備予算が計上(令和7年度から令和8年度までの2か年)されました。体育館授業や避難所として早期の整備が求められていました。共産党もこれまで議会質問や市長への予算要望でも整備を求めてきました。

### ●物価高対応子育て応援手当支給されます

国「総合経済対策」により「物価高対応子育て応援手当」が支給されます(0歳～高校3年生。1人＝2万円)。対象者に案内通知がされ児童手当登録口座に2月か3月には振り込まれます。

尚、国の緊急物価高対策について、国肝入りの「お米券」は不評です。野洲市は年度内に「物価高対策内容」を決め予算化するとしています。

市政・市議会へのご意見・ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10  
工藤義明 小篠原879

(電話・FAX)587-0985  
(電話・FAX)588-1856

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議会団 検索

●一般質問で切実な願いの実現を迫りました

## アルプラザ野洲のところに信号機の設置を

**問** 三差路では5年前に死亡事故も発生し、その後交通量も増え事故も多く発生、歩道利用者は危険と隣り合わせで利用している。行政としての取り組み経過を問う。

**答** 過去5年間で死傷事故3件、物損事故が20件発生している。令和3年以降滋賀県警察本部長に要望活動が続いている。

**問** 市民の犠牲を待つなんてとんでもない。右折たまりに4〜6台たまると、歩道利用者と直進車それぞれから見えず、一日も早い信号機の設置が必要。

**答** 指摘の通り右折たまりに複数台滞留で危険な状態となり、信号機設置で危険性は低減される。引き続き本部長要望をしていく。

**公共交通(コミバス)一時間に一本を**  
現在の二時間に一本の運行では利用しにくい。せめて一時間に一本の運行と、交通弱者も多くデマンド型交通の採用も検討すべきと質問。

**野洲川上流(甲賀市土山町)に「安定型産業廃棄物処分場」計画に対し、**  
下流域の野洲市として、水質汚染の心配から知事に許可可は慎重にと求めるべきと発言。下表に予定地の地図を掲載しています。



工藤義明

総務常任委員会委員。駅前南口周辺整備特別委員会委員長。

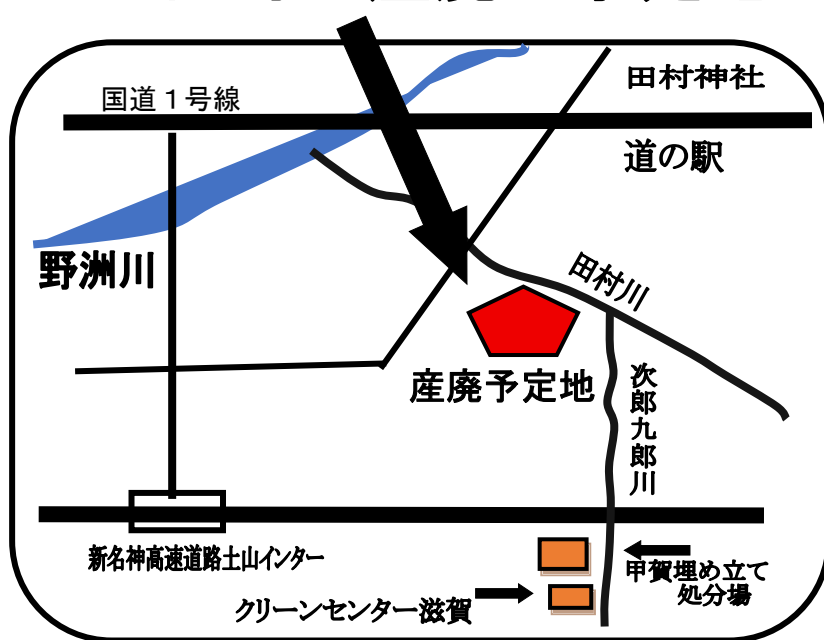
## 社会保険の2倍以上の国保世帯

標準報酬月額20万円、年間240万円、40代夫婦、小学生2人の4人家族の保険料 240万円-43万円=197万円 単位は円		
<b>国保世帯の国保税</b> 報酬に占める割合		
年間	417,312	17.4%
<b>国民年金保険料</b> 報酬に占める割合		
夫婦	420,240	17.5%
合計	837,552	34.9%
<b>社会保険</b> 年間 報酬に占める割合		
厚生年金	219,600	9.2%
健康保険	119,640	5.0%
雇用保険	13,200	0.9%
合計	352,440	14.7%
国が2分の1負担すれば	418,776	17.4%

年収240万円で4人家族の国保税と社会保険料の比較。国保世帯は、国民年金も負担が必要。合算すると約83万円です。

## 抜本的な改革が必要

## 土山町の産廃の予定地



### 国保制度の抜本的な改革を

**問** 上記の表のように、社会保険加入者は35万2440円ですが、国保世帯は国保税と国民年金を合わせ83万7552円と2倍以上になる。制度そのものの改善が必要。

**市長** 構造上の脆弱性もある。公費負担の引き上げで対策を求める声は認識している。県と連携し国に要望していく。

**問** 1961年国民皆保険制度が実施された時は2分の1を国が負担していた。国が負担すれば41万8776円になり、社会保険に近づくではないか。

**市長** 非常に大きな制度の提案。正規のルートでこれを届けていくしかない。

### 待機児童の解消と保育園の建設を

**問** 希望する保育園に入所できない子どもたちがいる。待機児童の現状を聞く。

**当局** 12月1日現在、国基準の待機児童は2人。

**問** 守山市では、奨学金返済補助を1年から3年間で72万円、4年から6年で36万円合わせて108万円の返済補助をしている。野洲市ではどうか。

**当局** 1年度あたり12万円、最長で3年間。

**問** 待機児童解消のために公立保育園の建設を。

**市長** 令和11年までに幼稚園のこども園化を図り、80人増員計画をしている。



野並享子

文教福祉常任委員会委員長。予算常任委員会委員、

主な議案・意見書の態度 令和7年度補正予算案について駅前南口の社会実験に対する予算1200万円に対して削除する案が自民創政会から出されたが、修正案は否決され、原案が賛成多数で可決。 市議会議員の期末手当引き上げの削除を求めた修正成案が否決され、原案が可決。				○は賛成、●は反対				野並享子	工藤義明	東郷克己	田中陽介	橋完司	山岡卓治	岩井智恵子	益川教智	津村俊二	木下伸一	荒川泰宏	奥山文市郎	石川恵美	遠藤総一郎	稲垣誠亮	永島知香	山本剛	田中遼
件名 // *1＝民主やす *2＝ネクストYASU				提案者	可否	共産党	未来共創			清明会			公明党	自民創政会					*1	+2					
令和7年度一般会計補正予算修正案（駅前市有地社会実験1200万円削減）				自民創政会	否	●	●	●	●	●	●	●	●	議     長	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
令和7年度一般会計補正予算原案（駅前市有地社会実験1200万円含む）				市長	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例修正案				共産党と田中遼	否	○	○	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	
野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例原案				市長	可	●	●	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
野洲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例				市長	可	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書				全会派と議員	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	